

実践栄養学研究セミナー（第2回）

- 1) プレゼンテーションと討議「研究計画の発表」 13:15～
- 2) 演習「研究計画の修正」 16:00
- 3) 講義「研究論文とは」 16:00～
- 4) 講義「データのまとめ方、結果の比較」 16:45

1)と2)は手島信子先生(三重大学医学部付属病院栄養診療部主任)を座長として、進められました。1人ずつ自分が取り組みたい課題について、5分の発表(タイトル、背景、目的、仮説、研究デザイン、方法)を行いました。その後、より着実に研究が進められるように、参加者全員で討議を行い、内容を深めました。



3)と4)の講師は中村美詠子先生(浜松医科大学健康社会医学講座准教授)でした。まずは研究論文の読み方の説明がありました。次に、サンプルサイズ、得られたデータの入力方法、データのまとめ方の説明がありました。データのまとめ方では、比較することの重要性や仮説(リサーチクエスチョン)の重要性について理解を深めました。また、いろいろな研究デザインの長所と短所の説明があり、限界を知ったうえで現場では実現可能性が高い方法を採用することを学びました。さらにバイアスについても考慮しなければいけないことを学びました。

